

A 楽譜を正しく 使うためには

人数分を購入するか、
コピーして配布・送信する場合は
**著作権のライセンスを
得てください。**



楽譜を正しく
お使いいただくことで
**音楽の未来が
守られます。**



楽譜コピー問題協議会(CARS)は、
楽譜を正しくお使いいただく方法を
皆さまにご案内しています。

楽譜出版社の
リンク集

ライセンスを
得る方法

困ったときの
Q & A

など

詳しくは

CARSのホームページへ



著作者の願い

～すべての楽譜ユーザーのみなさまへ～



代表幹事（作曲家）

菅野 由弘

コピー楽譜で演奏される音楽の背後には、作家の嘆きの
すさんだ風が吹きます。私たち作曲家は心を込めて音楽を
創ります。それは、楽譜を通して演奏され、心のメッセージ
として聴衆に届けられます。お客様に聴いて頂いて、初めて
音楽になるのです。その演奏楽譜がコピーだとしたら。
コピーだって楽譜は楽譜、中身は変わらない。しかし、コピー
は全く中身が同じ偽物です。その偽物で演奏する音楽も
また、偽物。人の心に響きません。



幹事（作曲家）

松尾 祐孝

『楽譜をコピーして配布する』『楽譜をスキャンしてインター
ネット上で共有する』など、音楽著作物の複製と拡散が簡便
にできる世の中になっています。しかし、そういった行為が、
本来ならば著作権使用料を得られるはずの著作者の利益や
作品の尊厳を侵害しているケースがあり得ます。作曲家や
作詞家も演奏をする皆さんも、音楽の創り手、担い手として、
音楽文化を守り育てる仲間であってほしいと、私は思って
います。



幹事（作曲家・ピアニスト）

西澤 健治

私は、「人とのつながり」と「お互いの信頼」を何よりも大切
にしています。作曲家にとって、楽譜の一音一音は、心を
込めて育てた我が子のような存在です。演奏してくださる
皆さまと、音楽を通して繋がりを……そんな願いがあるから
こそ、楽譜を大切に扱っていただけたらとても幸せです。
ルールを守って応援してくださる皆さまの優しさが、新しい
曲を生む励みとなります。これからもご一緒に、素敵な音楽
の輪を広げていきましょう！

楽譜をコピー・スキャンする前に

知ってほしい
楽譜を使うときの
ルール



楽譜コピー問題協議会 (CARS)

CARS (Consultative Assembly on Reprographic problems of Sheet music)

Q こんなこと したいけれど…?

部活動で

楽譜を1部買って
部活動のメンバーに
コピー・スキャンして
配りたい



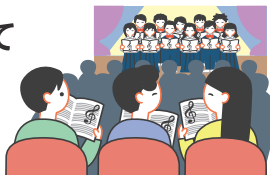
ネットで

ネットで入手した楽譜を
SNSやメールで
サークルのメンバーに
送りたい



演奏会で

演奏会の来場者全員に
楽譜をコピーして
配りたい

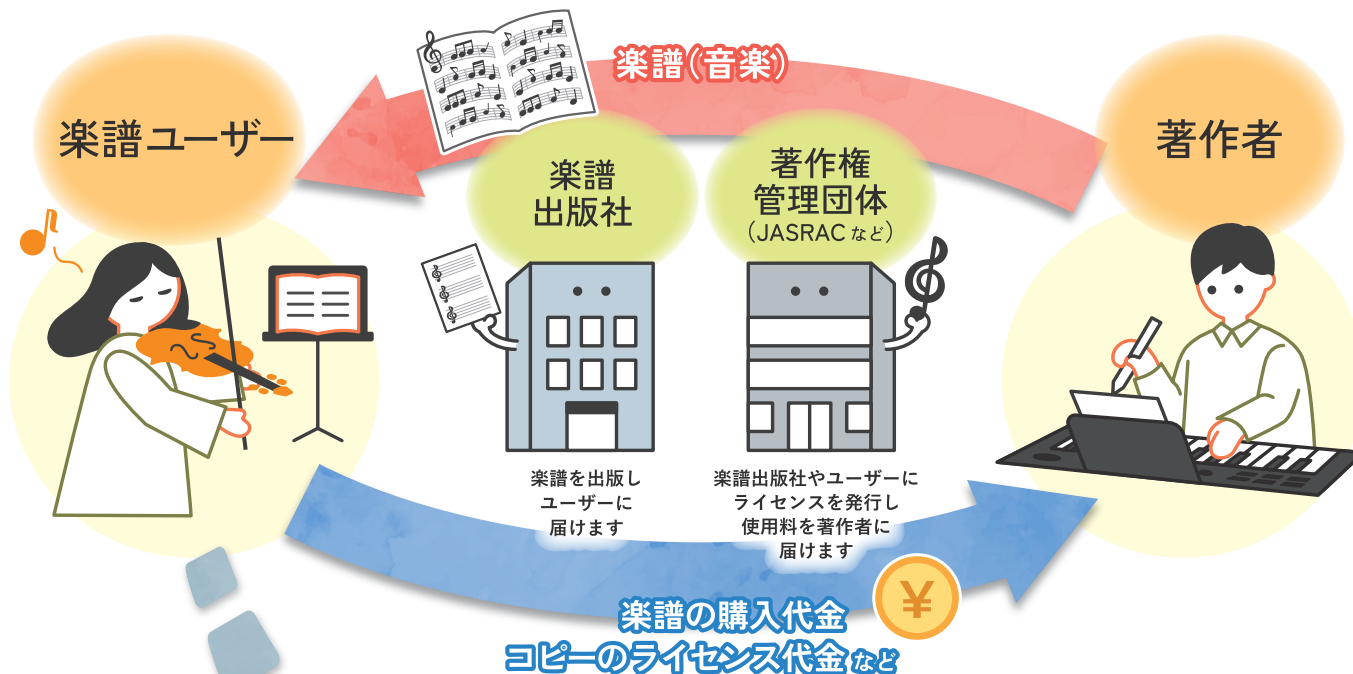


ちょっと待って！
楽譜を使うときには
ルールがあります。



♪ 楽譜を正しく使うと…

著作者や楽譜出版社などの作り手に利益が還元され、
新しい音楽と、さまざまな楽譜が生まれます。



楽譜をコピーして無断で配ったり
SNSやメールで送ったりすると…

作り手に利益が還元されません。
やがて新しい音楽も楽譜も
生まれぬ世界に…

